

エコ・ハウスたかねざわ通信

9月25日(日) 10:00~12:00 第4回市民カフェ

草木染から自然を学ぶ

～過去 現在 未来～

講師:山崎和樹先生 (染色工芸家/染色研究家)

今回の市民カフェは、染色研究家として著名な山崎先生をお招きして開催いたしました。山崎先生は、草木工房の開設や様々な場所での講演や講師などを務められ、草木染の研究家として、学術博士を取得されました。また多くの著書も出版されています。

今日は様々な草木染のストールを会場に飾られました。また平安時代中期に編纂された延喜式に記載された様々な色の再現を見せていただきました。講座は映像を使って、古代からの衣装、工芸製品、戦国時代の鎧、豊臣秀吉の衣装等々、そこに染天然染料で染め上げる技法と、そこから生まれた美しさを堪能させていただきました。



9月15日(木) 10:00~12:00 古布リサイクルくらぶ

バンダナ 1枚でポケット付き巾着を作ろう!

50cm×50cmの大きさのバンダナを1枚使って、巾着を作りました。少々ややこしいですが、完成した巾着はポケット付きで、被せの部分が花びらのようです。手縫いですので解けばバンダナに戻ります。とてもかわいい作品になりました。



エコ・ハウスたかねざわ 今後の予定・募集

発行日時点の情報です。変更がある場合がありますので、お問合せください。

- エコ・アクションデー
10月15日(土)10:00~14:00
テーマ:自然教室ネイチャーフレンドと遊ぼう~ネイチャーゲーム&木でものづくり~
会場:エコ・ハウスたかねざわ
指導:自然教室ネイチャーフレンド
定員:小学生10名程度(要申込)
持ち物:お弁当・飲み物・野外活動がしやすい服装・帽子
※雨天の場合は室内で活動します。
- 里山文化講座
10月18日(火)10:00~13:00
テーマ:原始織りに挑戦
※会員のみの活動になります。ご了承ください。
- 古布リサイクルくらぶ
10月20日(木)10:00~12:00
テーマ:携帯ボックスティッシュ入れを作ろう
※会員のみの活動になります。ご了承ください。
- エコ・ガーデニング教室特別編
10月18日(日)10:00~12:00
テーマ:苔玉づくり
会場:エコ・ハウスたかねざわ
※会員のみの活動になります。ご了承ください。
- 木枠式コンポストづくり
10月29日(土)10:00~12:00
テーマ:木枠式コンポストを作ろう!
会場:エコ・ハウスたかねざわ
指導:木楽遊倶楽部
定員:6名(要申込)
参加費:無料
持ち物:汚れても良い服装

9月10日(土) 10:00~12:00 エコ・ガーデニング教室

秋植え球根のお話 指導:古口光夫先生

来春に美しい花を咲かせるために、映像にて秋植え球根の種類を見せていただきながら、その管理の仕方を教えていただきました。秋植え球根は寒さに当てないと花芽ができないことが多く、そのため一時は野外に置くこととなりますが、雪より霜柱に注意しなければならないことを教わりました。また球根の花は長く咲いていませんので、球根を植えるタイミングをずらしたり、開花時期の異なる球根を植えたりして、少しでも長く楽しむようにします。



9月13日(火) 10:00~14:30 里山文化講座

原始編みに挑戦① 指導:佐々木和也先生

藍染の夏が終わり、織物を制作していきます。原始編み用に“リジット”を使います。まず、タコ糸で縦糸の整形から始め、その縦糸をリジットの穴に通していきますが、これがなかなか難しく、織物の作業工程は、縦糸が張るのが9割、横糸で織り上げるのは1割と言われますが、そのことを実感しました。横糸は裂き布を使い、アクセントに今まで紡いだ綿糸などを織り込んでいきます。



9月18日(日) 10:00~16:00 里山文化工房

本藍染を行う～藍を建てる～ 指導:佐々木和也先生

昨年、藍の乾燥葉7キロを毎日交代でかき混ぜて作った“すくも”を、藍建てし、染色できるようにします。しかし藍建ては簡単ではなく、藍が安定するまでは、一日2回攪拌しHP値を計り、低くなれば消石灰の投入。また攪拌の繰り返しです。水温にも気遣っていかねばなりません。この作業は本当に申し訳ないですが、佐々木先生に一任いたしました。本当に藍は活着しているのだと感じてなりません。



かずやんのエコばなし 第九話「不順という自然」

今年の秋雨は、とても長く、雨が多く、太陽に恵まれない初秋をもたらしました。それでも彼岸の入りの前には真っ赤な彼岸花が時間を数えていたかのように咲いていました。人間の営みの妨げになる自然の厳しさが顕著になっている昨今ですが、自然の法則や循環には長い時間をかけて創られてきた普遍性があります。この変わらないと信じて止まない恵みを「タダ」で享受してはいけない、という自然からの警鐘でもあるかもしれません。

今年は秋刀魚が高くて、いよいよ大衆魚から高級魚になるか？などとも報道されました。海水温が高い状態が続いて漁場が日本沿岸から離れていること、そして中国等の漁船が経済的排他水域外で大量に捕獲していることなどが重なっているのが原因です。クロマグロの漁業規制についても、先月の中西部太平洋マグロ類委員会(WCPFC)の小委員会で合意には至りませんでした。日本の食文化にとってはマグロ類は非常に貴重ですが、近年の国際的な和食ブームにのり、その消費量は伸び続けています。その一方で、ファストフード化した寿司文化等により低価格の需給が当たり前になったことも乱獲に拍車をかけているでしょう。和食がユネスコ無形文化遺産に登録され、日本食はますます人気になっています。だからこそ、日本食のコンテンツだけに注目するのではなく、自然との共生を持続させてきた精神性を含めて発信していきたいものです。

さて、みなさんにもお馴染みになりました「地球温暖化」。いま、この進行が予想以上に早まっているという研究があります。それは、温暖化ガスであるメタンが北極圏の永久凍土の海岸線の融解によって大量に放出されていて、地球の平均温度上昇幅が2度を超える時期を、15年から35年早めると試算されています。メタンはよくご存知の二酸化炭素の25倍の温室効果能力をもっているからです。これと、人間活動による二酸化炭素の増加の相乗効果により、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の最新の第5次評価報告書以上に温暖化が進むと懸念されています。昨年の12月に締結されたパリ協定が本年11月に発効される見通しがたちましたが、日本はまだ批准できていません。本来ならポスト京都議定書を牽引してきた日本としては、今回もリーダーシップをとるべきポジションにあったはずですが…



米航空宇宙局 (NASA) の地球観測衛星「アクア (Aqua)」が撮影した北極圏の海氷 (2010年9月3日撮影)。 (c)AFP/NASA

温暖化によって海水温が高い状態になることは、漁業に影響するだけでなく、台風が多発し、それを巨大化させ、進路を北上させると言われています。東北と北海道地方を襲った台風10号は記憶に新しいと思います。その被害が今の野菜の高値を引き起こしていることは周知の通りです。経済的に豊かになりたいのは誰も思うことですが、経済を金銭的な視点のみで考えるのではなく、環境への影響、そして伝統的な文化といった精神性の変容といった観点で考え直す必要があります。持続可能な社会を維持するためには、そのベースとなる私たちの日頃の「消費」について深い思慮が必要になります。1990年代以降、衣食住の真ん中に「ファスト」が居座り続けてきました。利便性や経済性が最優先される非環境的な文化です。これが人間中心の世界観を強め、共生社会など絵に描いた餅にならざるを得ません。自然が発する「不順」という言葉なきメッセージを受け止め、将来世代に渡って自然の豊かさを継承できる社会システムや教育のあり方を真剣に考えていかなければなりません。

9月13日(火) 13:45~14:45 ケアハウスフローラ 出前

お花の小物入れ

本来は丸く切った布2枚に接着芯をつけて重ねて作るのですが、今回はフェルトにしつけをしておき1時間で完成するように工夫しました。2枚の色を変えアクセントにし、ビーズを付けて、不要になった衣類のボタンも使用しました。皆さんきれいに仕上げられ喜んで持ち帰られました。🎃ハロウィーンカラーのバスケットも出来ました。



9月7日(水) 9:35~11:05

西小学校4年生親子体験(出前)

この日は、親子ふれあい活動の一環として西小学校にマイ箸づくりに行かせていただきました。

4年生総勢59名の参加となりましたが、親子揃っての体験活動と言うことで環境についての講話も真剣に聞かれていまして、「環境について考えさせられました。」と言ったお言葉をいただきました。

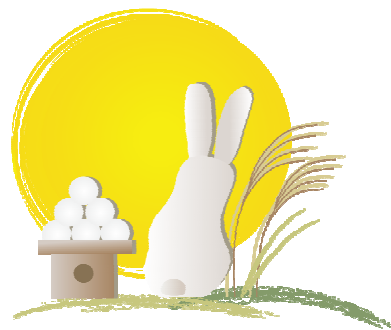
製作に入ると、皆さん思い思いの箸を作られて、ボランティアの方の熱意あるご指導も一層熱が入っている様でした。



エコ・ハウスたかねざわ

平成28年9月の実績

- 9月7日(水) 9:35~11:05
西小学校 4年生親子体験 59組
- 9月10日(土)10:00~12:00
エコ・ガーデニング教室 5名
- 9月13日(火) 13:45~14:45
ケアハウスフローラ出前 20名
- 9月13日(火) 10:00~14:45
里山文化講座 4名
- 9月15日(木) 10:00~12:00
古布リサイクルくらぶ 11名
- 9月18日(日) 10:00~16:00
里山文化工房 4名
- 9月24日(土) 9:30~11:45
宇都宮市青少年活動センター 13名
- 9月27日(火)10:00~13:00
里山文化講座 5名



9月の利用状況

- 利用者数:3,302名
- 視察・見学・体験:3件
- 部屋の利用:61件
- 売上げ:160,264円

住所 塩谷郡高根沢町大字宝積寺 2021番地15(情報の森とちぎテニスコート隣)

電話 028-680-2080 ファックス 028-675-8071

E-mail ecohouse-t@nifty.com URL <http://house.eco.coocan.jp>

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)及び祝日の翌日

開館時間 9:00~17:00 リサイクルコーナーの利用は10:00~16:00

指定管理者: 特定非営利活動法人(NPO法人) ふるさと未来 Sou

アドレスが
変わりました